

# 専門科目

## 目次

領域特別研究ⅠⅡピアノ (a)(前期), (b)(後期) .....	1	領域特別研究ⅠⅡ音楽学 (a)(前期), (b)(後期) .....	13
領域特別研究ⅠⅡ弦楽器 (a)(前期), (b)(後期) .....	4	博士共同研究Ⅰ (a)(前期), (b)(後期) .....	16
領域特別研究ⅠⅡ声楽 (a)(前期), (b)(後期) .....	7	博士共同研究Ⅱ (a)(前期), (b)(後期) .....	17
領域特別研究ⅠⅡ作曲 (a)(前期), (b)(後期) .....	10		

領域特別研究ⅠⅡピアノ (a)(前期), (b)(後期)	
曜日時限・単位・担当教員	
実施キャンパス	
対象年次	博士1年～

#### 【授業の概要】

主専攻の実技個人レッスン。ピアニストとしての非常に高度な演奏技術を習得し、ピアノにおける音楽的表現の可能性を追求する。

#### 【到達目標】

各自の研究テーマに沿った作曲家やその作品の背景、時代やスタイルも研究し、作品の内容をより深く理解し、各自の感性と個性を活かし、論理的に構築された芸術的な演奏を目指す。

#### 【履修資格/履修に必要な予備知識や技能】

ピアノ領域の学生

#### 【授業の形式】

【対面を中心】演習 個人レッスン。 前期・後期でそれぞれ1単位を認定する。

#### 【成績評価の要点①】

試験	提出課題・作品発表等	受講姿勢
	100%	

#### 【成績評価の要点②】

演奏とレッスンへの取り組みを勘案して評価:100%

\*1年次・2年次は、後期に「年次演奏発表」(60分程度のプログラム)を行うこととする。演奏を中心とした内容、演奏と研究発表を併せた内容、どちらの形式でも良い。

\*発表形式によって1月末以降の実技試験期間の中で日程を決めるので、形式が決まったら教務課に申し出ること。

#### 【課題に対するフィードバックの方法】

次回レッスン時にフィードバックする。

#### 【授業展開と内容-前期】

##### 1.オリエンテーション(レッスン計画等)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

##### 2.レッスン(読譜と演奏スタイルの研究)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

##### 3.レッスン(作曲者についての研究)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

##### 4.レッスン(楽曲の歴史的背景の理解)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 5.レッスン(取り組んでいる楽曲の分析)①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 6.レッスン(取り組んでいる楽曲の分析)②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 7.レッスン(奏法研究)①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 8.レッスン(奏法研究)②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 9.レッスン(練習法の研究)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 10.レッスン(テクニカルな課題の研究)①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 11.レッスン(テクニカルな課題の研究)②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 12.レッスン(演奏解釈の研究)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 13.レッスン(表現技法の研究)①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 14.レッスン(表現技法の研究)②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 15.レッスン(試演)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 【授業展開と内容-後期】

#### 1.オリエンテーション(レッスン計画等)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 2.レッスン(読譜と演奏スタイルの研究)

事前学習		時間	
------	--	----	--

事後学習		時間	
------	--	----	--

### 3.レッスン(作曲者についての研究)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 4.レッスン(楽曲の歴史的背景の理解)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 5.レッスン(取り組んでいる楽曲の分析)①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 6.レッスン(取り組んでいる楽曲の分析)②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 7.レッスン(奏法研究)①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 8.レッスン(奏法研究)②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 9.レッスン(練習法の研究)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 10.レッスン(テクニカルな課題の研究)①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 11.レッスン(テクニカルな課題の研究)②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 12.レッスン(演奏解釈の研究)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 13.レッスン(表現技法の研究)①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 14.レッスン(表現技法の研究)②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 15.レッスン(試演)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

【オフィスアワー】

各担当教員または教員室・事務局(平日 8:30-16:30)にて確認すること。責任者のオフィスアワーは金曜日5限後アネックス

## 【その他】

＜担当教員＞

新井 博江、清水 和音、中井 恒仁、仲道 郁代、朴 久玲、有吉 亮治、今井 彩子、関本昌平、沼沢 淑音

山田 富士子、海老 彰子、村上 弦一郎、須田 眞美子、阿部 美果子、川島 伸達、齋木 隆、練木 繁夫、大西 真由子、吉武 優

領域特別研究ⅠⅡ弦楽器 (a)(前期), (b)(後期)	
曜日時限・単位・担当教員	
実施キャンパス	
対象年次	博士1年～

## 【授業の概要】

弦楽器奏者としての非常に高度な演奏技術を習得し、弦楽器における音楽的表現の可能性を追求する。

## 【到達目標】

各自の研究テーマに沿った作曲家やその作品の背景、時代やスタイルも研究し、作品の内容をより深く理解し、各自の感性と個性を活かし、論理的に構築された芸術的な演奏を目指す。

## 【履修資格/履修に必要な予備知識や技能】

弦楽器領域の学生

## 【授業の形式】

【対面中心】演習

個人レッスン、前期・後期でそれぞれ1単位を認定する。

## 【成績評価の要点①】

試験	提出課題・作品発表等	受講姿勢
	100%	

## 【成績評価の要点②】

演奏とレッスンへの取り組みを勘案して評価:100%

\*1年次・2年次は、後期に「年次演奏発表」(60分程度のプログラム)を行うこととする。演奏を中心とした内容、演奏と研究発表を併せた内容、どちらの形式でも良い。

\*発表形式によって1月末以降の実技試験期間の中で日程を決めるので、形式が決まったら教務課に申し出ること。

## 【課題に対するフィードバックの方法】

次回レッスン時にフィードバックする。

## 【授業展開と内容-前期】

### 1.オリエンテーション(レッスン計画等)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 2.レッスン(読譜と演奏スタイルの研究)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 3.レッスン(作曲者についての研究)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 4.レッスン(楽曲の歴史的背景の理解)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 5.レッスン(取り組んでいる楽曲の分析)①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 6.レッスン(取り組んでいる楽曲の分析)②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 7.レッスン(奏法研究)①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 8.レッスン(奏法研究)②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 9.レッスン(練習法の研究)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 10.レッスン(テクニカルな課題の研究)①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 11.レッスン(テクニカルな課題の研究)②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 12.レッスン(演奏解釈の研究)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 13.レッスン(表現技法の研究)①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 14.レッスン(表現技法の研究)②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 15.レッスン(試演)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

## 【授業展開と内容-後期】

### 1.オリエンテーション(レッスン計画等)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 2.レッスン(読譜と演奏スタイルの研究)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 3.レッスン(作曲者についての研究)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 4.レッスン(楽曲の歴史的背景の理解)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 5.レッスン(取り組んでいる楽曲の分析)①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 6.レッスン(取り組んでいる楽曲の分析)②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 7.レッスン(奏法研究)①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 8.レッスン(奏法研究)②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 9.レッスン(練習法の研究)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 10.レッスン(テクニカルな課題の研究)①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 11.レッスン(テクニカルな課題の研究)②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 12.レッスン(演奏解釈の研究)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 13.レッスン(表現技法の研究)①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 14.レッスン(表現技法の研究)②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 15.レッスン(試演)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 【オフィスアワー】

担当教員または教員室・事務局(平日 8:30-16:30)にて確認すること。責任者は火曜日午後・仙川教室にてレッスン前後に時間を確保します

#### 【教材】

学生と指導教員とで相談のうえ、選択した作品の楽譜等

#### 【その他】

＜担当教員＞

景山 誠治、久保田 巧、豊田 弓乃、神谷 美千子、田中 晶子、長谷川 陽子、市川 雅典、加藤 知子、原田 幸一郎、堀正文、磯村 和英、毛利 伯郎

領域特別研究ⅠⅡ声楽 (a)(前期), (b)(後期)	
曜日時限・単位・担当教員	
実施キャンパス	
対象年次	博士1年～

#### 【授業の概要】

国際的に通用する、より高度な知識に裏付けされた演奏能力、研究分析能力を高め、博士論文の作成を目指し、博士学位審査の演奏試験に臨む。

#### 【到達目標】

オペラアリア、歌曲等の歌唱法、音楽表現法、発語法、作品分析、演奏解釈、作曲者、作詞者の考察、総合分析等をさらに研究し極める事を目標とする。

#### 【履修資格/履修に必要な予備知識や技能】

声楽領域の学生

#### 【授業の形式】

個人レッスン。前期・後期でそれぞれ1単位を認定する。

#### 【成績評価の要点①】

試験	提出課題・作品発表等	受講姿勢
	100%	

#### 【成績評価の要点②】

演奏とレッスンへの取り組みを勘案して評価:100%

\*1年次・2年次は、後期に「年次演奏発表」(60分程度のプログラム)を行うこととする。演奏を中心とした内容、演奏と研究発表を併せた内容、どちらの形式でも良い。



＊発表形式によって1月末以降の実技試験期間の中で日程を決めるので、形式が決まったら教務課に申し出ること。

【課題に対するフィードバックの方法】

次回レッスン時にフィードバックする。

【授業展開と内容-前期】

1.オリエンテーション(レッスン計画等)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

2.レッスン(読譜と演奏スタイルの研究)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

3.レッスン(作曲者についての研究)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

4.レッスン(楽曲の歴史的背景の理解)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

5.レッスン(取り組んでいる楽曲の分析)①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

6.レッスン(取り組んでいる楽曲の分析)②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

7.レッスン(唱法研究)①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

8.レッスン(唱法研究)②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

9.レッスン(練習法の研究)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

10.レッスン(テクニカルな課題の研究)①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

11.レッスン(テクニカルな課題の研究)②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

12.レッスン(演奏解釈の研究)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

13.レッスン(表現技法の研究)①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 14.レッスン(表現技法の研究)②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 15.レッスン(試演)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 【授業展開と内容-後期】

#### 1.オリエンテーション(レッスン計画等)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 2.レッスン(読譜と演奏スタイルの研究)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 3.レッスン(作曲者についての研究)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 4.レッスン(楽曲の歴史的背景の理解)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 5.レッスン(取り組んでいる楽曲の分析)①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 6.レッスン(取り組んでいる楽曲の分析)②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 7.レッスン(唱法研究)①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 8.レッスン(唱法研究)②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 9.レッスン(練習法の研究)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 10.レッスン(テクニカルな課題の研究)①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 11.レッスン(テクニカルな課題の研究)②

事前学習		時間	
------	--	----	--

事後学習		時間	
------	--	----	--

#### 12.レッスン(演奏解釈の研究)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 13.レッスン(表現技法の研究)①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 14.レッスン(表現技法の研究)②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 15.レッスン(試演)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 【オフィスアワー】

担当教員または教員室・事務局(平日 8:30—16:30)にて確認すること

#### 【その他】

<担当教員>

大橋 ゆり、腰越 満美、鈴木 准、宮本 益光、大島 幾雄、松井 康司

領域特別研究ⅠⅡ作曲 (a)(前期), (b)(後期)	
曜日時限・単位・担当教員	
実施キャンパス	
対象年次	博士1年～

#### 【授業の概要】

作品作成のための個人指導を行う。

#### 【到達目標】

作品の完成

#### 【履修資格/履修に必要な予備知識や技能】

特になし

#### 【授業の形式】

個人指導を中心とする

#### 【成績評価の要点①】

試験	提出課題・作品発表等	受講姿勢
	100%	

#### 【成績評価の要点②】

成績評価は、上記の項目に基づき A, B, C, D で評価する。

**【課題に対するフィードバックの方法】**

次回レッスン時にフィードバックする。

**【授業展開と内容-前期】****1.オリエンテーション**

事前学習		時間	
事後学習		時間	

**2.和音と非和声音**

事前学習		時間	
事後学習		時間	

**3.調性の概観**

事前学習		時間	
事後学習		時間	

**4.拡大調性の可能性**

事前学習		時間	
事後学習		時間	

**5.調性と無調**

事前学習		時間	
事後学習		時間	

**6.形式の定義と応用**

事前学習		時間	
事後学習		時間	

**7.和声と対位法**

事前学習		時間	
事後学習		時間	

**8.12 音技法**

事前学習		時間	
事後学習		時間	

**9.歴史的作曲様式の理解**

事前学習		時間	
事後学習		時間	

**10.年代ごとの作曲技法ールネッサンス期**

事前学習		時間	
事後学習		時間	

**11.年代ごとの作曲技法ーバロック期**

事前学習		時間	
事後学習		時間	

**12.年代ごとの作曲技法ー古典期**

事前学習		時間	
事後学習		時間	

**13.年代ごとの作曲技法ーロマン派**

事前学習		時間	
------	--	----	--

事後学習		時間	
------	--	----	--

#### 14.年代ごとの作曲技法－近現代

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 15.現代の音楽へのアプローチ

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 【授業展開と内容-後期】

#### 1.オリエンテーション

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 2.楽曲研究－分析法

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 3.楽曲研究－楽器奏法

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 4.楽曲研究－音響構造の特性等

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 5.楽曲研究－楽器編成による特性等

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 6.楽曲研究－記譜法

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 7.楽曲研究－構成法

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 8.後期提出作品の創作①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 9.後期提出作品の創作②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 10.後期提出作品の創作③

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 11.後期提出作品の創作④

事前学習		時間	
事後学習		時間	

## 12.後期提出作品の創作⑤

事前学習		時間	
事後学習		時間	

## 13.後期提出作品の創作⑥

事前学習		時間	
事後学習		時間	

## 14.作品の自己分析①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

## 15.作品の自己分析②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 【オフィスアワー】

教員室または事務局(平日 8:30-16:30)にて確認すること

### 【その他】

〈担当教員〉

石島正博、土田 英介、金子 仁美、池田 哲美、佐藤 岳晶、鈴木 輝昭、渡辺 裕紀子

領域特別研究ⅠⅡ音楽学 (a)(前期), (b)(後期)	
曜日時限・単位・担当教員	
実施キャンパス	
対象年次	博士1年～

### 【授業の概要】

博士論文執筆のための個人指導。

### 【到達目標】

博士論文の執筆を通じて、資料調査や論述方法、あるいは将来指導者になった場合の指導法など、専門的な研究者になるための技術を身につける。

### 【履修資格/履修に必要な予備知識や技能】

音楽学領域の学生

### 【授業の形式】

【対面が中心】

個人指導。前期・後期でそれぞれ1単位を認定する。

### 【成績評価の要点①】

試験	提出課題・作品発表等	受講姿勢
	100%	

### 【成績評価の要点②】

研究への取り組みで評価:100%

【課題に対するフィードバックの方法】

次回レッスン時にフィードバックする。

【授業展開と内容-前期】

1.オリエンテーション

事前学習		時間	
事後学習		時間	

2.研究テーマの設定

事前学習		時間	
事後学習		時間	

3.研究テーマと執筆スケジュールの確認

事前学習		時間	
事後学習		時間	

4.先行研究の検討①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

5.先行研究の検討②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

6.先行研究の検討③

事前学習		時間	
事後学習		時間	

7.仮説の検討と作成

事前学習		時間	
事後学習		時間	

8.研究方法の検討

事前学習		時間	
事後学習		時間	

9.論文の構成①(序論の検討)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

10.論文の構成②(序論の作成)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

11.論文の構成③(結論の検討)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

12.論文の構成④(結論の想定)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

13.論文の構成⑤(本論の検討)

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 14.研究計画の作成①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 15.研究計画の作成②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 【授業展開と内容-後期】

#### 1.卒業論文提出までのスケジュールの確認

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 2.研究の個別指導①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 3.研究の個別指導②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 4.研究の個別指導③

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 5.研究の個別指導④

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 6.研究の個別指導⑤

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 7.論文の作成および修正①

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 8.論文の作成および修正②

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 9.論文の作成および修正③

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 10.論文の作成および修正④

事前学習		時間	
事後学習		時間	

#### 11.論文の作成および修正⑤

事前学習		時間	
------	--	----	--



事後学習		時間	
------	--	----	--

## 12.論文の作成および修正⑥

事前学習		時間	
事後学習		時間	

## 13.論文の点検と修正

事前学習		時間	
事後学習		時間	

## 14.論文要旨の作成と修正

事前学習		時間	
事後学習		時間	

## 15.研究発表に向けての準備

事前学習		時間	
事後学習		時間	

### 【オフィスアワー】

各担当教員または教員室・事務局(平日 8:30ー16:30)にて確認すること

### 【その他】

〈担当教員〉

沼野 雄司、安田 和信、佐藤 康太

博士共同研究 I (a)(前期),(b)(後期)					
担当教員	安田 和信 准教授		曜日時限		
実施キャンパス	調布	単位	各 1 単位	対象年次	博士 1 年～

### 【授業の概要】

音楽学のさまざまな側面に関して、教員と学生が研究発表を通じて議論し合い、理解を深める。教員はその時期に取り組んでいる研究テーマについて、学生は博士論文にむけた発表を行なう。

### 【到達目標】

参加者が現代の音楽学について理解を深め、自らの研究に生かせるようになる。

### 【履修資格/履修に必要な予備知識や技能】

音楽学についての基礎的な知識があること。

### 【授業の形式】

演習(発表)形式。原則として月に1度、年間で8回。

### 【成績評価の要点①】

試験	提出課題・作品発表等	受講姿勢
	70%	30%

### 【成績評価の要点②】

成績評価は、各自の研究発表を中心とし、他者の発表時における質問や意見など授業への貢献度も勘案する。

### 【課題に対するフィードバックの方法】

各自の研究発表について、その際の教員との質疑応答だけでなく、終了後の指導教員を中心としたフィードバックを実施する。

### 【授業展開と内容-前期】

#### 1.教員の研究発表1

事前学習	予告されたテーマについて予習しておくこと	時間	60 分
事後学習	発表内容について復習しておくこと	時間	30 分

#### 2.教員の研究発表2

事前学習	予告されたテーマについて予習しておくこと	時間	60 分
事後学習	発表内容について復習しておくこと	時間	30 分

#### 3.学生の研究発表

事前学習	予告されたテーマについて予習しておくこと	時間	60 分
事後学習	発表内容について復習しておくこと	時間	30 分

### 【授業展開と内容-後期】

#### 1.学生の研究発表1

事前学習	予告されたテーマについて予習しておくこと	時間	20 分
事後学習	発表内容について復習しておくこと	時間	70 分

#### 2.学生の研究発表2

事前学習	予告されたテーマについて予習しておくこと	時間	20 分
事後学習	発表内容について復習しておくこと	時間	70 分

#### 3.学生の研究発表3

事前学習	予告されたテーマについて予習しておくこと	時間	20 分
事後学習	発表内容について復習しておくこと	時間	70 分

#### 4.学生の研究発表4

事前学習	予告されたテーマについて予習しておくこと	時間	20 分
事後学習	発表内容について復習しておくこと	時間	70 分

#### 5.学生の研究発表5

事前学習	予告されたテーマについて予習しておくこと	時間	20 分
事後学習	発表内容について復習しておくこと	時間	70 分

### 【オフィスアワー】

金曜日6限、調布1号館研究室。

博士共同研究Ⅱ(a)(前期),(b)(後期)					
担当教員			曜日時限		
安田 和信 准教授					
実施キャンパス	単位	対象年次			
調布	各 1 単位	博士 1 年～			

### 【授業の概要】

音楽学のさまざまな側面に関して、教員と学生が研究発表を通じて議論し合い、理解を深める。教員はその時期に取り組んでいる研究テーマについて、学生は博士論文にむけた発表を行なう。

#### 【到達目標】

参加者が現代の音楽学について理解を深め、自らの研究に生かせるようになる。

#### 【履修資格/履修に必要な予備知識や技能】

音楽学についての基礎的な知識があること。

#### 【授業の形式】

演習(発表)形式。原則として月に1度、年間で8回。

#### 【成績評価の要点①】

試験	提出課題・作品発表等	受講姿勢
	70%	30%

#### 【成績評価の要点②】

成績評価は、各自の研究発表を中心とし、他者の発表時における質問や意見など授業への貢献度も勘案する。

#### 【課題に対するフィードバックの方法】

各自の研究発表について、その際の教員との質疑応答だけでなく、終了後の指導教員を中心としたフィードバックを実施する。

#### 【授業展開と内容-前期】

##### 1.教員の研究発表1

事前学習	予告されたテーマについて予習しておくこと	時間	60分
事後学習	発表内容について復習しておくこと	時間	30分

##### 2.教員の研究発表2

事前学習	予告されたテーマについて予習しておくこと	時間	60分
事後学習	発表内容について復習しておくこと	時間	30分

##### 3.学生の研究発表

事前学習	予告されたテーマについて予習しておくこと	時間	60分
事後学習	発表内容について復習しておくこと	時間	30分

#### 【授業展開と内容-後期】

##### 1.学生の研究発表1

事前学習	予告されたテーマについて予習しておくこと	時間	20分
事後学習	発表内容について復習しておくこと	時間	70分

##### 2.学生の研究発表2

事前学習	予告されたテーマについて予習しておくこと	時間	20分
事後学習	発表内容について復習しておくこと	時間	70分

##### 3.学生の研究発表3

事前学習	予告されたテーマについて予習しておくこと	時間	20分
事後学習	発表内容について復習しておくこと	時間	70分

##### 4.学生の研究発表4

事前学習	予告されたテーマについて予習しておくこと	時間	20分
事後学習	発表内容について復習しておくこと	時間	70分

##### 5.学生の研究発表5

事前学習	予告されたテーマについて予習しておくこと	時間	20分
事後学習	発表内容について復習しておくこと	時間	70分

**【オフィスアワー】**

金曜日6限、調布1号館研究室。